

第 18 編

資

料

美 唄 市 の 歩 み

明 治

2年 8月	蝦夷地を改めて北海道とし、国郡設定により石狩国空知郡が誕生
7年 6月	ライマン調査隊ビバイ・サンケビバイ炭田測量調査（8年まで）
19年 5月	樺戸集治監上川仮道路開削着工、8月開通（市来知～忠別太間）
8月	福島磯次郎美唄川岸に移住、渡し守りを開業し最初の移住者となる 内田漣らチャシナイ・トイノタップ・上ビバイ原野選定調査
20年 9月	樺戸集治監により樺戸道路完成、翌年春2号川ぞいに笹川留吉入植
23年 5月	岩見沢歌志内間鉄道着工、同年12月開通試運
6月	空知集治監により上川道路完成、市来知村共有地ほかに移住民入地
9月	道庁令第61号により沼貝村誕生（空知郡役所管轄、翌年4月から市来知外 三カ村戸長役場管轄）屯田兵屋工事着工し移住民増加
24年 6月	屯田兵第1次 100戸国道沿線に入植（以後27年第4次まで）
7月	北海道炭鑛鉄道会社 峰延・美唄駅営業開始
12月	村の戸数230戸・人口1,087人
26年 5月	高島農場開設、同年神山惣左衛門ら2号川に道内最初の溜池完成
27年 4月	松平・中村・富樫など農場開設続き、山形団体・一般移住も活発化
28年 5月	沼貝村戸長役場独立開庁（現大通東1条南5丁目）、 戸数1,010戸・人口4,842人となる
12月	京極農場開設、一般移住も急増
29年 2月	菊池・対馬など農場開設続く
4月	25の住民組合を設置
31年 8月	戸長役場庁舎を現大通西1条南1丁目に新築移転
9月	石狩川美唄川大洪水、以後も続発
34年 3月	屯田兵全員満期となり各隊解散
39年 4月	二級町村制施行、6月町村会発足
40年 5月	美唄市街大火（22棟20戸焼失）
42年 4月	1級町村制施行、同年末戸数2,108戸、人口12,548人
45年 6月	中村農場で道内初の蒸気機関による機関揚水場完成

大 正

2年 2月	徳田炭鉱開鉱（のち新美唄炭鉱）
11月	飯田美唄炭鉱開鉱
3年 5月	峰延産業組合設立、のち美唄・茶志内・中村・大富などにも設立
11月	美唄軽便鉄道開業（のち美唄鉄道）
4年 4月	三菱合資会社、飯田美唄炭鉱を買収し三菱美唄炭鉱となる
12月	以降、沼貝・錦旗・市川・上村・日石光珠など中小炭鉱続々開鉱 村役場西2条南1丁目に新築移転
5年 7月	国鉄茶志内駅開業
6年 6月	美唄電燈株式会社開業
7年 2月	美唄炭山市街地に特設加入電話開設（美唄市街地は9年に開設）
9年10月	第1回国勢調査実施、6,409世帯・人口32,321人で戸口では全国最大の村となる
10年 9月	美唄巡查部長派出所が美唄警察分署に昇格（15年美唄警察署）

11年12月	美唄川放水溝開通（翌年第二段工事として上流の改修工事施行）
14年 6月	町制施行により沼貝町となる
15年 6月	町名を美唄町と改称

昭和

3年 8月	三井鉱山進出し日石との組合契約により三井美唄炭鉱発足 北海土功組合かんがい溝完成
4年 5月	我路市街大火（204戸焼失）
9月	美唄自動車株式会社設立
6年12月	我路市街大火（76戸焼失）
10年10月	美唄－南美唄間定期バス運行開始
12年 5月	美唄市街大火（372戸焼失）
8月	日東美唄炭鉱開鉱
9月	美唄町鉱後後援会結成
13年11月	美唄町国防婦人連合会結成 朝鮮人労働者の強制連行始まる
14年 8月	拓北地区団体入植者移住
15年10月	開基50年記念式典実施
11月	大政翼賛会・町内会部落会結成
16年 3月	三菱美唄鉱通洞坑で大ガス爆発発生（死亡177人、負傷22人）
4月	国民学校令により小学校校名変更 北海道庁立美唄工業高校開校
18年 3月	町立美唄病院開設
9月	石狩川美唄川大洪水（死傷者30人、流失家屋58戸）
19年 7月	炭鉱の中国人労働者強制連行開始
20年 6月	三井美唄鉱に連合軍捕虜収容所開設、同月末の炭鉱労働者総数16,285人、 うち外国人労働者数6,000人に達する
8月	第2次世界大戦終結し、外国人労働者開放（11月末までに帰国）
11月	各炭鉱に労働組合結成
12月	三井美唄鉱で全国初の炭鉱生産管理闘争
21年 2月	三菱美唄炭鉱で人民裁判事件発生
3月	北海道戦後開拓実施要綱が定められ以後戦後開拓入植活発化する
4月	美唄高等女学校開校（のち道立美唄東高校となる）
22年 3月	農地改革による大規模小作解放で自作農創設が本格化する
4月	各国民学校を小学校と改称 公選町長及び町議会議員選挙実施
5月	学制改革で新制中学校発足（独立校6校・併置校5校）
23年 3月	自治体警察として美唄町警察署発足開庁（29年制度改正で道警に）
4月	峰延・美唄・大富・中村各農業協同組合相次いで結成
11月	国鉄光珠内駅設置
12月	第1回美唄農民総会開催
24年12月	町役場西2条南1丁目に新築移転
25年 4月	市制施行により道内15番目の市として美唄市誕生
5月	美唄市商工会議所創立 市営陸上競技場開設
7月	市旗制定
9月	美唄市き章制定
26年 5月	市営水道事業開始（峰延地区）
8月	美唄保健所開設
10月	道立美唄南高校発足
27年11月	美唄沼東高校開校
28年 2月	第1回美唄雪まつり開催

11月	第1回市民文化祭開催
29年 6月	日本油脂株式会社美唄工場 操業開始
8月	第9回国民体育大会でボクシング・高校軟式野球競技会開催
9月	台風15号により被害甚大
30年 5月	美唄労災病院開設
10月	全国初の架空索道客土事業開始
12月	市議会で平和確立に関する決議
31年 4月	市の世帯数17,139・人口92,150人 人口のピークを記録
9月	大富農協で有線放送開始、以後中村・峰延農協でも実施
32年 6月	岩見沢林務署光珠内事業所開設（のち道立林業試験場）
33年 4月	道立旭川職業補導所美唄分室開設（のち美唄専修職業訓練校）
35年 8月	第9回北海道身体障害者福祉大会を市立労働会館で開催
36年 4月	市立自動車練習所開設（のち美唄自動車学校となる） 同年市全区の国道完全舗装化となる
37年 3月	市議会で交通安全都市宣言を決議
4月	美唄労災病院高等看護学院開校
38年 2月	石炭産業危機打開道民集会開催
7月	三井美唄炭鉱閉山、以後中小炭鉱の閉山続く
9月	東明公園開園
12月	誘致企業第1号として泉製作所美唄工場操業開始、以後誘致続く
39年 8月	児童福祉施設美唄学園開園
12月	南美唄生活館開館、以後各地域に建設される
40年 1月	道立身体障害者更生指導所開設
2月	上美唄地区農村集団電話開通、以後、一心・進徳・茶志内・中村と広がり 農村全地域に電話開通
7月	福祉施設光生園開設
10月	道重度身体障害者更生指導所開設 同年東明工業団地造成
41年 2月	市議会で暴力追放都市宣言を決議
42年 3月	三菱茶志内鉱、4月上村炭鉱閉山
10月	市の木と花にポプラとツツジ決定
43年 1月	（三菱）美唄炭鉱常盤台二坑でガス爆発発生（死亡者16人）
4月	専修大学美唄農工短期大学開校
5月	（三菱）美唄炭鉱常盤台二坑で山ハネ事故発生（死亡者13人）
10月	空知中央総合卸売市場（株）業務開始
44年 3月	道立美唄聖華高校発足（道内初の衛生看護科を設置）
8月	第1回道民スポーツ陸上大会開催
9月	美唄市民会館開館
45年 2月	美唄消費者協会発足
7月	開基80年・市制施行20年記念式典実施、市民憲章制定
46年 4月	開拓記念厚生会館（東明閣）開館
6月	市立図書館新築落成
47年 4月	（三菱）美唄炭鉱閉山
5月	美唄鉄道廃止
6月	市営バス運行開始
48年 3月	三菱炭鉱閉山、8月北菱我路炭鉱閉山し市内の全炭鉱坑口を閉ざす
5月	身体障害者福祉モデル都市に指定
7月	東明町に新市営野球場開設
49年 7月	美唄市社会福祉会館開設
50年 2月	市役所庁舎現在地に新築移転
12月	国設スキー場開設

51年	5月	中核市街地再開発用地分譲開始
	7月	北海道身体障害者スポーツ大会・全道身体障害者福祉大会開催
	11月	美唄経済センター開設
52年	4月	道立美唄養護学校開校 我路ファミリー公園開園
	6月	第1回福祉スポーツ大会開催
	12月	特別養護老人ホーム恵祥園開設
53年	3月	陸上自衛隊駐屯地開設
	4月	茶志内小学校開校、以後市内小中学校の統合整備が急速に進む
54年	4月	全道ろうあ者冬季体育大会開催
	6月	全道母子福祉大会開催
55年	7月	サイクリングロード開通 中央公園開園
56年	6月	郷土史料館・健康センター開館
57年	4月	美唄ダム完成 ごみ処理センター運転開始
58年	4月	南美唄コミュニティセンター開設
	11月	北海道身体障害者リハビリテーションセンター開設
59年	2月	空知中核工業団地分譲開始
60年	9月	核兵器廃絶平和都市宣言
62年	9月	道央自動車道美唄インター開業 防犯都市宣言
	10月	サンスポーツランド開設
63年	2月	総合体育館開設

平成

元年	4月	北海道中央コンピュータ・カレッジ開校
	9月	第44回国民体育大会（はまなす国体）で卓球競技開催
2年	3月	青少年健全育成都市宣言
	5月	ピパオイの里プラザ開設
	9月	開基100年・市制施行40年記念式典実施
	11月	スペース・カリヨン完成
3年	1月	保健センター開設
	8月	広報紙「メロディー」創刊
	12月	ゆとり創造宣言を決議
4年	4月	総合福祉センター開設
	7月	アルテピアッツァ美唄開設
	9月	美唄ハイテクセンタービル完成
6年	2月	美唄市学校給食センター完成
7年	12月	訪問看護ステーション開設
8年	4月	消防庁舎改築移転
9年	10月	農道離着陸場開港
10年	5月	旭公園開園
11年	4月	東地区生活支援センター「すまいる」開設 美唄高校開校
	6月	美唄市広報通巻1000号
	9月	「らいす工房びばい」が完成
12年	4月	介護保険制度、ごみの分別収集がスタート
	7月	市制施行50年記念式典実施、市の鳥が「マガン」に決定
13年	3月	美唄東高校閉校、55年の歴史に幕、卒業生15,026人を輩出
		岩見沢保健所美唄支所廃止
	4月	市営温水プール・すい〜むオープン
	8月	旧三井美唄小学校跡地が南美唄公園として開園
	12月	子育て支援センター・はみんぐオープン

14年	2月	美唄駅新駅舎オープン
	3月	美鉄バスが半世紀の歴史に幕 炭鉱関連施設群が北海道遺産に認定
	4月	市民バス運行開始
	5月	美唄市火葬場・美唄斎苑供用開始
	7月	第5回全国明るい雪自治体会議開催
	10月	市街地の東西を結ぶコスモス通開通
	11月	宮島沼がラムサール条約湿地として登録
15年	7月	天皇・皇后両陛下がアルテピアッツァ美唄をご視察
	12月	ピパの湯ゆ〜りん館オープン
16年	2月	暴風雪で市内890戸が停電
	5月	陶芸体験施設・体験交流館と農産物直売所・ぴばま〜とオープン
	9月	美唄唯一の銭湯・菊の湯が61年の歴史に幕 台風18号が美唄市を直撃
17年	5月	美唄市パークゴルフ場オープン
18年	7月	ロシア残留の中川義照さん67年ぶり帰国
	8月	南美唄出張所閉庁
	9月	中央バス美唄ターミナル閉鎖
	12月	3年振りに銀河通アンダーパス開通
19年	2月	「地産戦隊ビバレンジャー」誕生
	3月	美唄労災看護専門学校閉校 ピパの湯ゆ〜りん館が入館者100万人達成 宮島沼水鳥・湿地センターオープン
	4月	アルテピアッツァ美唄に体験工房と喫茶室オープン 一般廃棄物最終処分場・エコの丘びばい供用開始
	10月	家庭ごみ有料化スタート
		大通火災で消防士2名殉職
20年	3月	美唄ファンポータルサイト「PiPa」開設
	4月	美唄労災病院が「北海道中央労災病院せき損センター」として新たにスタート 西美唄中学校と茶志内中学校を美唄中学校に統合
	6月	美しきまちづくり条例施行
21年	1月	23日 1月の最高気温が8.5度となる記録的な暖冬 財政健全化計画を発表
	3月	光珠内中央小学校閉校
	7月	アンテナショップPiPaオープン
22年	3月	市内中心部でインターネット光回線サービス開始 中央幼稚園閉園
	4月	中村みのり保育所が茶志内双葉保育所と統合 ハローワーク美唄が廃止。コアビバイ内に「ふるさとハローワーク」オープン
	5月	宮島沼水鳥・湿地センター入館者10万人達成 市制施行60年
	9月	世界一長い焼き鳥「セカチョウ」24.83mの世界記録樹立
	10月	ハスカップを使ったフルーツ地ビール「唄のまちルメール」販売開始
23年	2月	東栄小学校閉校
	3月	美唄市と浦臼町を結ぶ「美浦大橋」開通
	4月	美唄高校と美唄工業高校が統合し、空知管内初となる総合学科校「美唄尚栄高校」開校
	9月	道内最後の渡し船「美浦渡船」が終了。96年の歴史に幕を閉じる
24年	2月	美唄での観測史上最高となる積雪量173cmを記録(1月には美唄シネマ倒壊)
	5月	札幌国際大学、札幌大学経営学部、札幌大谷大学等の協力のもと「美唄サテライト・キャンパス」開校
	9月	9月の美唄では観測史上最高となる気温31.5度を記録
	11月	宮島沼のラムサール条約登録10周年
	12月	美唄産ハスカップ使用「北海道ハイボールハスカップ」販売開始

25年	2月	専修大学北海道短期大学で最後の卒業式
	3月	西美唄保育園、三井美唄幼稚園と三井美唄保育所閉園・閉所 西美唄小学校と美唄工業高校閉校
	4月	認定こども園「ひまわり」開園
	5月	美唄新名物「米粉みそザンギ」が誕生
	6月	野菜などの直売所「茶志内ふれあい倶楽部」オープン
	7月	「全国やきとリンピック in びばい」を開催
	8月	三井美唄炭鉱 閉山50年
	9月	「ホワイトデータセンター」開設に向け(株)共同通信デジタル・ (株) データホテルと包括連携協定を締結
26年	1月	日本ハムファイターズと各分野で連携してまちづくりに取り組む 「パートナー協定」を締結
	5月	美唄サテライト・キャンパス充実化に向け、市と札幌大学が連携協定を締結
	7月	北海道日本ハムファイターズ美唄後援会設立
	8月	コンピュータ化した戸籍証明書の発行を開始 東美唄出張所を廃止、我路郵便局閉鎖
	9月	市パークゴルフ場新コース増設 郷土史料館来館者25万人突破
	11月	栄幼稚園開園60周年記念式典を開催
27年	3月	北海道中央コンピュータ・カレッジで最後の卒業生となる8人の卒業式と 閉校式が行われ、26年の歴史に幕
	4月	生ごみの分別収集を開始。美唄・月形・岩見沢の燃やせるごみなどを 広域ごみ処理施設「いわみざわ環境クリーンプラザ」で処理を開始 日本コンセントリクスが美唄ハイテクセンターにコールセンターを開設 宮島沼に飛来するマガンの数が7万9,980羽となり過去最高を記録
	5月	笹川スポーツ財団主催チャレンジデーに初参加し大治町と対戦
	7月	生ごみ堆肥化施設の竣工式が行われ施設の本格稼働開始
	9月	美唄市の新キャラクター「ヤキトリ男（通称やきおじ）」が誕生
	11月	「美唄市教育の日」を制定
	12月	道内市町村初の条例「美唄市受動喫煙防止条例」が市議会で可決
28年	3月	株式会社北洋銀行・株式会社北海道銀行との地方創生に関する 包括連携協定締結 中央保育所、西保育所、東保育所閉所
	4月	市立ピパの子保育園が開園 アルテピアッツァ美唄が「安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄」に改称
	5月	空知商工信用組合との地方創生に関する包括連携協定締結
	6月	「スポーツ健康都市」を宣言
	7月	道内市町村初の「受動喫煙防止条例」が施行
	8月	空知信用金庫との地方創生に関する包括連携協定締結
	11月	台湾中華大学と地域の活性化や人材育成を目的とした連携協定を締結 体育センターにボルダリング壁を新設
29年	2月	多目的宿泊施設「トマーレびばい」運用開始
	3月	テレワーク拠点「美唄おしごとひろば『びーさて』」稼働
	4月	病児保育室「にこにこルームえがお」開設
	7月	7月の美唄では観測史上最高となる気温34度を記録 安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄が開設25周年を迎える
30年	4月	自転車愛好家向けの別館ANNEX（アネックス）がピパの湯 ゆ〜りん 館にオープン
	5月	昭和初期に寄贈された友情人形「エレーン」が市の有形文化財に登録 日本郵政株式会社美唄市内郵便局と地方創生に関する包括連携協定締結
	7月	安田侃さんのブロンズ彫刻3点が旧三菱美唄炭鉱跡の炭鉱メモリアル森林 公園に展示開始
	9月	北海道胆振東部地震が発生し、道内ほぼ全世帯が大規模停電状態になる
31年	3月	茶志内小学校、峰延中学校閉校
令和		
元年	5月	炭鉄鉱が日本遺産として認定される。（構成遺産～三菱美唄炭鉱竪坑櫓、旧栄小学校、 人民裁判の絵、美唄鉄道東明駅舎、4110形式十輪連結タンク機関車2号）
2年	3月	峰延小学校閉校、栄幼稚園閉園、峰延保育所閉所
	11月	沼貝村130年・市制施行70年記念式典実施
令和3年	3月	南美唄小学校閉校、南美唄中学校閉校
	4月	美唄での観測史上最高となる累計降雪量1,550cmを記録
	7月	美唄での観測史上最高となる気温35.6度を記録

本書掲載分統計調査一覧

統計調査の名称	所管府省名	主な調査事項	周期	調査期日	次回の 実施予定
国勢調査	総務省	氏名、男女の別、出生の年月 世帯員の数、住居の種類、 住宅の床面積、従業地など	5年	10月1日	2025年
経済センサス-基礎調査	総務省 経済産業省	事業所の名称、所在地、経営 組織、開設時期、従業者数、 事業の種類、業態など	5年	6月～3月	令和6年 (2024年)
経済センサス-活動調査	総務省 経済産業省	事業所の名称、所在地、経営 組織、従業者数、事業内容、 売上金額、費用総額など	5年	6月1日	2026年
工業統計調査 ※工業統計調査は、2022 年より、国で実施してい る「経済構造実態調査」 の一部として実施される ことになりました。	経済産業省	事業所の名称、所在地、経営 組織、資本金額、従業者数、 製造品の出荷額など	毎年	6月1日	2022年 ※経済構造 実態調査の 一部として 実施
学校基本調査	文部科学省	学校数、学級数、児童数、生 徒数、園児数、教員数、職員 数、進学、就職等の状況など	毎年	5月1日	令和4年 (2022年)
住宅・土地統計調査	総務省	居住室の数及び広さ、所有関 係に関する事項、敷地面積、 構造、建て方など	5年	10月1日	2023年
商業統計調査	経済産業省	事業所の名称、経営組織、資 本金額、従業者数等、年間商 品販売額等、商品手持額など	5年	6月1日	なし
農林業センサス	農林水産省	経営の態様、世帯の状況、経 営耕地面積等、農業用機械の 所有、農業労働力、家畜の飼 育状況など	5年	2月1日	2025年

美 唄 市 統 計 書

令和 3 （ 2 0 2 1 ） 年 版

令和4年8月発行

発 行 美 唄 市

編 集 総務部総務課

美唄市西 3 条南 1 丁目 1 番 1 号

電話 （0126） 62－3131

E-mail soumu@city.bibai.lg.jp